

平成25年度調達改善計画の上半期自己評価の概要

計 画 内 容(年度)

取 組 実 績(上期)

教育、研究開発等の委託契約の見直し

- 文部科学省の施策目標毎の主要な事業に含まれる委託契約について、外部有識者を含む審査委員会による事前審査の実施

- 事前審査の対象となった合計64件の委託契約について、外部有識者を含む審査委員会による事前審査を実施し、事業の公平性、透明性、競争性等を確保

汎用的な物品・役務の調達の見直し

- 調達サポートデスクの設置
- 競り下げによる調達の実施
 - ◇ 目標件数: 30件、目標金額: 3千3百万円
 - ◇ 新規に実施する品目等の経費について対前年比1割程度の削減を目標

- 会計課に調達サポートデスクを設置し調達改善の取組を推進
- 競り下げによる調達を実施し経費節減
 - ◇ 実施件数: 8件、実施金額: 1千7百万円
 - ◇ 新規実施品目(3件)の削減率は対前年度比▲0.7%

※ 新規実施品目については、従来から共同調達を実施しており、既に価格が下げ止まっていたものと考えられる。なお、下半期においては、競り下げによる削減効果が見込まれる梱包発送、印刷製本について積極的に競り下げによる調達を実施していく予定

- 共同調達の実施(金融庁、会計検査院)
 - ◇ 調達目標: 事務用機器等の14類型、約3億円

- 共同調達を実施し調達事務コスト等を低減
 - ◇ 調達実績: 事務用機器等の11類型、約2.8億円

随意契約、一者応札・応募の見直し

- 競争性のない随意契約、及び公益法人が2年連続して一者応札・応募で受注した契約の見直し
 - ◇ 内部監査組織による事前検証の実施
 - ◇ 契約監視委員会等による事後検証の実施
 - ◇ 随意契約理由等の公表

- 競争性のない随意契約、及び公益法人が2年連続して一者応札・応募で受注した契約について、内部監査組織による事前検証を実施し、契約の適正性を確保

※ 平成25年度契約の事後検証については、10月以降に開催する契約監視委員会等で実施し、結果を公表する予定

その他の取組

- 出張旅費の効率化
 - ◇ 旅費業務の民間委託の実施
 - ◇ 割引制度や出張パック商品等の活用
 - ◇ 旅行実績の調査分析を行い改善計画を策定

- 出張旅費の効率化を図るため以下の取組を実施
 - ◇ 旅費業務の民間委託を実施するとともに、委託業者のパック商品等の提案範囲を拡充
 - ◇ チケット等手配率が対前年度比1.7ポイント向上
 - ◇ 改善計画については、旅行実績の調査分析に時間を要したため下半期に策定する予定

等

等

◇ 目標の進捗状況: 平成25年度上半期の取組全体については概ね計画どおり進捗 ◇